

地域情報ウェブ記事に

三戸高生が取材、発信

生が取り組んでいた地域情報発信ウェブ記事が完成し、23日までにウェブ上のローカルメディア「サンノワ」への掲載が順次始まった。（珍田秀樹）

三戸

高校生のキャリア形成・研修の一環で、三戸高校みらい探究コースの3年

さんのへ秋祭り「山車共同製作」提案など



それぞれの視点でウェブ記事を書いた三戸高の生徒たち

記事は、地域団体「サンノワ（ヘール）」の五十嵐澤代表が講師となり、4班に分かれた生徒1人が各班2本ずつ書いたもの。三戸、田子、南部3町と三戸県三戸市の話柄を取り上げた。

最初の記事は15日アップロードした、三戸町の伝統行事「さんのへ秋祭り」に関するもので、担い手不足で山車の数が減っていることとを踏まえ「各町内の特色を越えた共同製作の山車運行」を提案するもの。19日には、県内唯一のホップ農家、田子町の田沼啓行さんに関する記事を公開した。さんのへ秋祭りの記事を書いた原光汰さんは、幼少期に参加していた下二日町の山車がなくなり、当初は同町の山車復活を訴える記事を考えていたものの「取材の結果、下二日町単独で山車を出すのは難しいと分かった」とし、企業や山車のない町内からも資金協力を得て共同製作の山車を「と提案した。原さんは「以前に比べて山車の数が減っており、その復活の役に立てば」との思いを込めたという。他に南部町の築自慢、田子町の大黒森をテーマにした記事などを毎週金曜日にアップする予定。サンノワのURLは<https://sannowa.com/jp/>